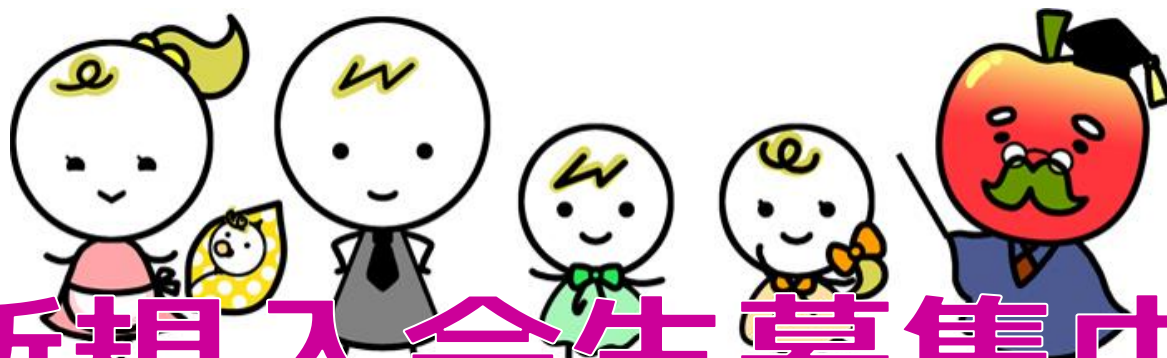


子ども英語教育

mpi英語教室

『英語の使える15歳』を育てます



新規入会生募集中

明正ゼミナールでは、幼児、小学生のための英語教室

「mpi 英語教室」をスタートしました。

幼児から英語でコミュニケーション♪

mpi メソッドで目指すのは

「世界の同世代と英語でコミュニケーションできる 15 歳」！

ご存知ですか？小学校の英語教育が変わります。

小学3・4年で英語が必修化、小学5・6年生で英語が正式な「教科」へと徐々に移行していきます。今後の英語教育では、小学校から大学に至るまで、「英語を使って何ができるようになるのか」という観点から、「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能に係る具体的な指標の設定を含む、一貫した教育目標が設定される見込みです。大学入試でも、4技能の能力が測られるようになります。

明正ゼミナールの mpi 英語教室 では、すべてのカリキュラム・教材が、英語の4技能を身につけられる内容になっています。



mpi の英語教育の3つの特徴

< Teaching English in English >

先生も子どもも初めから、英語でレッスンをを行い英語で英語を学びます。たくさんの英語をインプットすることを大切にしています。英語が初めてのお子様にも、英語だけで教えられるスキルを持った講師がレッスンします。

< Teaching English for communication >

mpi イングリッシュスクールズでは言語（英語）のみならず、コミュニケーションに欠かすことのできないジェスチャー、はっきりとした聞きやすい声で目を合わせて話すなど、異文化交流に役立つ要素を総合的に身につけていきます。

< Teaching Phonics >

フォニックスとは、発音と文字の関係性を学ぶ音声学習法で、もともと英語圏の子どもたちに読み書きを教えるために開発されたものです。フォニックスを学ぶと、自分で正しく発音できるようになり、読む・書く力も身につけることができます。英語学習の基礎となり、子どもの自立を育みます。

たっぷり英語に「触れる」「使う」レッスン

ジャンル1

歌、チャンツ、リズム

子どもが初めて英語を聞いたときに、最も子どもを引き付けるのは、英語が持つリズムです。歌やチャンツ教材のよいところは、実際に身体を動かすことで英語のリズムを体験し、体感して身につけられるところです。このジャンルを学ぶことで、子どもは英語のプロソディー（リズム、イントネーション、発音）を吸収していきます。

※チャンツとは日常的な場面での話し言葉をリズムに乗せて表現したものです。



ジャンル2

絵本、多読用教材

美しい絵とリズムのある言葉で作られた絵本は、子どもに英語を教える最高の素材の一つといえます。mpiの絵本はリズム読みなど音源にもこだわっていますので、ストーリーを楽しみながら、英語の「リズム」、「発音」、「日常的な表現」、「単語」、「文法」、「文化面」などを一度にインプットすることができます。

英語をチャンク（かたまり）でおぼえる上でも絵本や多読用教材は効果的です。



ジャンル3

会話、自己表現、文法

英語でコミュニケーションを上手にするためには、ジェスチャーや表情、マナーなど、必要な要素がいくつもあります。まずはあいさつや自己紹介から始め、先生や友だちに「自分の英語が通じた」という経験を経験することは、子どもにとって、英語学習意欲を高める重要なポイントです。

mpiの教材では、英語表現をまるごとおぼえ、それを組み合わせていくことによって、「自分」→「自分の周囲」→「日本」→「世界」のことと話題を広げていくことができる工夫がされています。



ジャンル4

フォニックス

十分に英語の音がインプットされたら、文字と音声を結びつけるフォニックス学習にて、読み書きの基礎を築きます。

mpiでは、フォニックスが日本でまったく知られなかった30年以上前から、この指導法を普及してきました。

mpiの教材では、遊びを通してフォニックスを学んだり、達成感を感じながら、学習が進められるような工夫がされています。



mpi 英語教室のレッスンは、「歌やリズム」「絵本」「会話」「フォニックス（幼児や低学年ではアルファベット）」など主に4つのジャンルで豊かに活動します。

入会金 10,000 円（在塾生は不要）月謝 6,000 円

※別途テキスト代(年間 10,000 円程度)を頂きます

あいさつ

歌・チャンツ・リズム

絵本

会話・自己表現

フォニックス
(アルファベット)

まとめ

1回 50分

お子さまの成長に合わせた学習カリキュラム

子どもは成長に合わせて言語を習得していきます。

たとえば、小学生低学年では歌ったり踊ったりすることが大好きで、まねをするのが得意です。

これが高学年になると、チャレンジ精神が発達し、達成感のあるものに挑戦したくなります。

子どもの学習状況や発達段階に合わせてカリキュラムを組んでいるのが

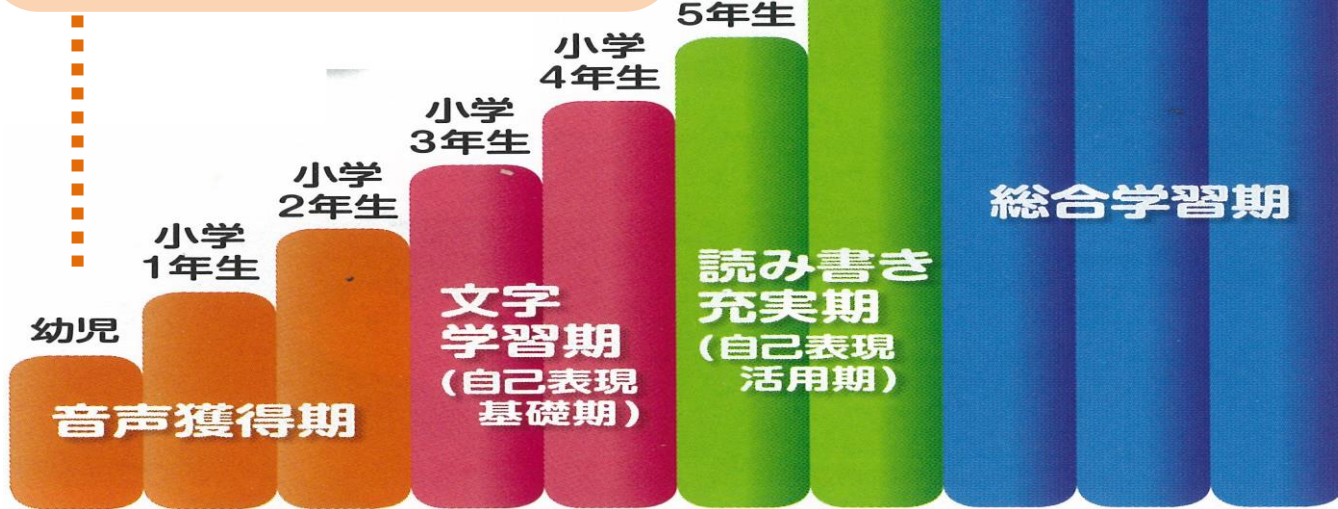
mp i 英語教室の特長であり、

創立30年以上、教育現場での実践から生まれた教材はこのカリキュラムに反映されています。

A B C



このステージでは、とにかくたくさんさんの音声に触れる、まねして言う、など英語特有の音を楽しみます。英語らしい発音を身に付け、英語耳をつくります。



このステージでは、音声獲得期で聞いてきたたくさんさんの英語を文字と結び付け、表現の基礎を身に付けていきます。

このステージでは、文学学習期までに培った「読む力」を更に強化し、長い文章やお話をどんどん読んで行きます。自己表現力を身につけます。

このステージでは、自我が芽生え始めた子どもたちと、「自分のこと」→「自分の周りのこと」→「世界のこと」を考えながら意見がきちんと言えらることを目指します。